

◇ 学校経営の重点

学校経営の理念

＝村唯一の小学校として、村民の願い・信託に応え、魅力ある学校づくりを推進する＝

～「人材を以て資源と為す」の具現化～



- 【学びづくり＝知育】：確かな学力の向上・学び合いの充実
- 【仲間づくり＝徳育】：支持的雰囲気醸成・豊かな心の育成
- 【健康づくり＝体育】：ねばり強く健やかな心身の育成
- 【魅力ある学校づくり＝郷育】：家庭・地域との緊密な連携
- 【地域づくり】：子どもを支える地域・学校を支える地域



☆経営の重点①【知育】

学びづくり

重点達成目標

「授業がわかる」と答える児童90%以上

- ☆児童の実態に応じて、補習指導、補充指導、ドリル、宿題等を工夫したり、学習支援員等を活用した放課後学習支援等全校体制で基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせる取組を充実させます。
- ☆授業と連動した宿題・課題を与え、朝のさわやか学習等を通して点検し、フィードバックします。
- ☆「わかる授業」の構築を目指し問題解決的な学習、体験的な学習、個別指導、多様な学習形態、ICTの活用など指導法の改善・充実に努めます。
- ☆学校図書館の活用、読み聞かせ、放課後の読書活動の実施。推奨図書＋αの目標を設定し、読書活動を充実させます。

- 単元末テスト80点以上、通算率7割
- 1・2年生85点以上 通過率8割
- 漢字検定80%合格
- 各種学力調査において、平均正答率を全国平均以上に到達させる。
- 毎日の宿題・課題の提出95%
- きらめきノートの配布と活用
- 宿題・課題ノート＋家庭学習ノート
- 児童アンケート授業評価各項目
- 授業が「楽しい」「わかる」90%
- 校内OJT（教師の学び合い）を推進
- ※教師相互の互見授業（公開授業2回以上）
- 各学年の推奨図書＋α（個人目標設定）
- ※6学年分の推奨図書ファイル作成
- サポーターによる朝の読み聞かせ

☆経営の重点②【徳育】

仲間づくり

重点達成目標

「学校が楽しい」と答える児童95%以上

- ☆「児童と教師」「児童相互」の信頼関係をきずき、支持的雰囲気のある学校・学級をつくります。
- ☆生徒指導の3機能（自己存在感・共感的理解・自己決定）を意識し、どの子にも自己肯定感を育みます。
- ☆「いじめ防止基本計画」に基づいた取組を充実させ、いじめのない学校を目指します。
- ☆学習規律を整え凡事徹底を図ります。
- ☆あいさつ・言葉づかいを徹底指導し、言語環境を整えます。

- 児童が、学校が楽しい、学級が楽しいと言えるようにする。95%以上
- すべての児童が、友だちを認め互いに励まし合うことができる。
- 村生徒指導連絡協議会の指導目標（重点目標）及び（共通実践項目）の達成度評価
- ※定期的な振り返りと改善策
- アンケートの定期的実施と懸案事項への即時対応（個人面談・教育相談）
- その子の良いところ探し（みんながってみんないい）
- 学習のきまりを設定し、各項目とも90%以上の達成を目指します。
- 「はい」「です・ます」「さん」づけ励行



笑顔きらめき 学びつづける大宜味の子



めざす児童像と重点目標

よく考え進んで学習する子

◇ 自分の考えをもち相手に伝えるように話することができる

すなおで思いやりのある子

◇ 認め合い、支え合い助け合って、友情を深めることができる

健康で心も体もたくましい子

◇ 失敗を恐れずにチャレンジする意欲・体力をもつことができる

ふるさとをよく知りほこれる子

◇ 自分の生まれ育ったふるさとに、興味・関心を持つことができる

☆経営の重点③【体育】

健康づくり

重点達成目標

「食事の好き嫌いをしない」と答える児童90%以上

- ☆家庭・地域と連携して「基本的生活習慣」を形成し、規則正しい生活リズムを確立する。
- ☆避難訓練や防犯教室等を通して安全教育を推進し、児童の危険回避能力の育成を図る。
- ☆「ぶながやタイム」「クラブ活動」等を活用し、友だちと遊んだり運動する時間をつくります。（日常的な運動、遊びを通じた体力づくりの充実）
- ☆食育を充実させ、健康に生活できる食習慣の形成を図ります。

- 早寝・早起き・規則正しい生活90%
- 遅刻0を目指す（8時前登校）95%
- テレビ視聴やゲーム時間の約束
- 各種防災・避難訓練の実施（年3回以上）
- 毎月の安全点検実施：評価改善
- 危険回避能力を身に付ける90%
- 毎日運動をしている（体力向上）90%
- 泳力調査：25歳以上60%達成
- 部活動の加入促進
- 学校栄養士との連携（給食：常時指導）
- 外部講師を招いた食育指導及び講演会
- 食事の好き嫌いなし90% 朝食摂取率95%

☆経営の重点④【郷育】

魅力ある学校づくり

重点達成目標

「地域人材の活用（教職員）」延べ30人以上

- ☆地域素材の教材化や地域人材の登用等、地域教育資源を活用した魅力ある授業作りに取り組みます。
- ☆中学校や幼稚園・保育所等との異校種連携を密にし、移行支援の充実、行事の精選・工夫に努めます。
- ☆「学校案内」「学校便り」の発行、学校ホームページの充実を図り、学校情報発信に努めます。

- 地域人材・外部人材の教科・領域での授業講師等での活用（延べ30名以上）
- 大宜味村の4つのキーワード学習推進（総合的な学習の時間・生活科、等）
- 小中合同行事の実施（運動会・学習発表会・各種委員会、等）
- 保幼小、小中、情報交換会の開催（定期）
- 学校便りの適宜発行（目標：月2号）
- 学校HPの適宜更新（目標：月2回）
- 学校関係者評価委員による点検、評価

☆経営の重点⑤

地域づくり

- ☆PTSA活動を充実させ、保護者・地域との連携を深め、開かれた学校づくりに努めます。
- ☆各字子ども会、連合子ども会と連携し地域での子ども会活動を積極的に推進し支援します。
- ☆地域行事へ積極的に参加し協力します。

